

令和7年度市民まちづくり提案事業【自主事業部門】 事業実績

事業者	団体名	鳥取まちなかガイドの会	代表	内田 克彦
事業内容	助成事業名	まちなかのお宝発見事業		
	事業目的	先人が残したまちなかにある文化遺産(地域に根差した暮らし)を知り、この地で暮らした先人の思いを受け継ぐところを育てることを目的とする。		
	事業の内容	① 11月22日(土)12:00から11月29日(土)12:00まで竹内ロウさんの水彩画作品を展示。鑑賞は自由。(来場者累計215人) ② 指定した10作品の描かれた場所を当てるクイズを鑑賞者に出す。(応募者17人) ③ 11月29日(土)正午に正解発表し、13:30から15:30竹内ロウさんと作品の場所を巡る。(参加者15人) ④ 11月23日(日)13:30から15:00謡口さんの講演会(参加者18人) ⑤ 11月24日(月)13:30から15:00清末さんの講演会(参加者15人)		
	事業の成果	鳥取のまちなかを巡り、身近な文化遺産を再確認する楽しみを認識してもらうことができた。 また、「鳥取まちなかガイドの会」の活動について、広く周知することができた。		
	今後の活動の展望	今後も定期的に、鳥取のまちなかの良さを発見するイベントを開催し、まちなかのにぎわいを復活し、また郷土を愛する心を培うことに寄与していきたい。		
費用	総事業費	163,521円	助成金額	100,000円

令和7年度市民まちづくり提案事業【自主事業部門】 事業実績

事業者	団体名	気高町観光協会	代表	河根 裕二
事業内容	助成事業名	貝がら節及び貝がら節祭りのPR事業		
	事業目的	<p>「貝がら節」をPRすることにより地域を活性化し、住民のつながりを強くします。また、外部に発信することで関係人口を創出し、地域の情報を訴求します。</p> <p>それにより、人の流入を促進し、地域経済の一端を担うことを目的とするとともに、鳥取の重要な文化及び芸能を未来につなぐことに寄与します。</p>		
	事業の内容	<p>商業施設やイベント会場で貝がら節の実演及びPR</p> <p>実施日：令和7年9月6日(土)13時～ 実施場所：イオンモール鳥取北店セントラルコート イベント実施参加者数：48名 来場者数：カウントはできませんでしたが、通路を埋め尽くす状況。</p>		
	事業の成果	<p>多くの来場者に観覧していただき、また飛び入りで踊りに参加していただくなど、貝がら節が地域の誇れる財産と多様性ということを内外に認識・伝えることができました。何より、参加者に自信をもたらし、外に向かって訴求することの大切さの気付きが一番の収穫でした。</p> <p>対外的に訴求することは、結果として関係人口の創出につながり、鳥取の重要な文化及び芸能を未来につなぐことに寄与すると考えます。事実として、その後、県外から踊りの要請があり、それに応えるなどの効果が現れています。</p>		
	今後の活動の展望	<p>県内で実施するとともに、県外の都市部でもPRを行う。</p> <p>2033年「新民謡 貝がら節発売100周年」に向けて、種々企画中。</p>		
費用	総事業費	105,998円	助成金額	100,000円

令和7年度市民まちづくり提案事業【自主事業部門】 事業実績

事業者	団体名	多文化共生プロジェクト 実行委員会	代表	川口 斐斐
事業内容	助成事業名	ワールド・スマイル・ビレッジ		
	事業目的	①多文化共生社会の推進 ②国際交流、国際理解の醸成 ③在住外国人同士のつながり促進(友達作り)と相談機能の充実 ④在住外国人と住民とのつながり促進 ⑤小中高の子供たちの外国語教育や多文化共生意識の啓発 ⑥在住外国人の支援とそれらの者の外国への鳥取情報発信等の促進 ⑦国際交流団体や外国人支援団体等の一層の充実 ⑧鳥取空港の活用と公共交通の活用		
	事業の内容	様々な国・在住外国人同士が集い、楽しく交流し、困ったことなどを気楽に相談できる場、外国の文化や言葉等に関心のある子どもをはじめ、住民と外国人がふれあい、学ぶ場を創設する。 鳥取砂丘・コナン空港で文化体験・交流する場、食事等の歓談など各ブース(外国文化の紹介含む)を出すとともに、行政・入管・国際交流財団・行政書士等の相談ブースを設置。 実施日: 令和8年1月25日(日) 参加者: 約100人 ※300人を想定していたが前日の大雪もあり少なめだった。 実施場所: 鳥取砂丘・コナン空港2階		
	事業の成果	○在住外国人同士の交流促進や在住外国人が困ったこと等の不安解消を図ることにより、楽しく安心して暮らせる地域となるよう取り組むとともに、鳥取に良い印象を持ち、世界に発信してもらうことを含め、地域への貢献のために様々な活躍を促進する。 ○国際交流や多文化共生等に率先して活動されている人材が集まるネットワークを活用しつつ、若い方等を発掘し、多文化共生の取組への参加促進を行う。 ○市民(子どもを含む)と在住外国人との交流を図り、外国文化や言語への関心や理解の醸成を図る。 ○鳥取の空の玄関口でもある鳥取砂丘・コナン空港(以前は県国際交流財団があった)を活用し、空港の賑わいも創出する。		
	今後の活動の展望	○定期的に在住外国人が集まる場の創設に向け、運営体制や自主運営できる仕組みなどを検討・模索していきたい。 ○ネットワークで連携し取り組む中で、会員団体の独自の取組も充実するよう取り組んでいく。また、国際交流団体のみならず、教育・福祉等幅広い多分野への波及も目指していきたい。 ○地域住民や地域コミュニティへ、どう多文化共生や国際意識の醸成を図っていくかも視野に入れて取り組みたい。		
費用	総事業費	107,504円	助成金額	95,000円